

みずほCustomer Desk Report 2025/10/17 号(As of 2025/10/16)

【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値	150.73
	GBP/USD	AUD/USD			
TKY 9:00AM	151.00	1.1644	175.86	1.3402	0.6507
SYD-NY High	151.40	1.1694	176.45	1.3454	0.6515
SYD-NY Low	150.21	1.1644	175.49	1.3401	0.6472
NY 5:00 PM	150.44	1.1688	175.77	1.3436	0.6487
	終値	(前日比)		終値	(前日比)
NY DOW	45,952.24	▲ 301.07	日本2年債	0.9100%	0.0200%
NASDAQ	22,562.54	▲ 107.54	日本10年債	1.6500%	0.0000%
S&P	6,629.07	▲ 41.99	米国2年債	3.4212%	▲0.0751%
日経平均	48,277.74	605.07	米国5年債	3.5458%	▲0.0711%
TOPIX	3,203.42	19.78	米国10年債	3.9726%	▲0.0547%
シカゴ日経先物	48,135.00	35.00	独10年債	2.5689%	0.0110%
ロンドンFT	9,436.09	11.34	英10年債	4.5000%	▲0.0445%
DAX	24,272.19	90.82	豪10年債	4.1700%	▲0.0590%
ハンセン指数	25,888.51	▲ 22.09	USDJPY 1M Vol	9.67%	▲0.13%
上海総合	3,916.23	4.02	USDJPY 3M Vol	9.53%	▲0.06%
NY金	4,304.60	103.00	USDJPY 6M Vol	9.57%	▲0.04%
WTI	56.99	▲ 0.85	USDJPY 1M 25RR	▲0.93%	Yen Call Over
CRB指数	293.85	0.24	EURJPY 3M Vol	8.13%	▲0.06%
ドルインデックス	98.34	▲ 0.46	EURJPY 6M Vol	8.49%	▲0.03%

東京	東京時間のドル円は151.00レベルでオープン。加藤財務相の円安けん制発言や田村日銀審議委員が沖縄県金融経済懇談会にて改めて舐派姿勢を示したことを受け、ドル円は150円台半ばまで下落。その後、ドル円は底堅く推移する株式市場に連れられてじり高で推移し、151.08レベルで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は、151.08レベルでオープン。本日はドル軟調が小休止。米株先物が堅調推移する中でドル円も買われる。151.40まで上昇し151.28レベルでNYに渡った。
ニューヨーク	NY市場のドル円は米中貿易摩擦の先行きが依然不透明な事や、米地銀を巡る不正融資等の報道を背景にリスクオフムードが広がり、150.21まで下落。午後米金利が低水準で推移する展開が重しとなり、150.30付近を挟んだ上値重い推移が続く。150.44レベルでクロス。一方、ユーロドルは先述のドル売り地合いから1.1680付近まで上昇。午後米金利が低水準で推移する展開を受けて、1.1694まで上値を伸ばし、その後1.1688レベルでクロス。

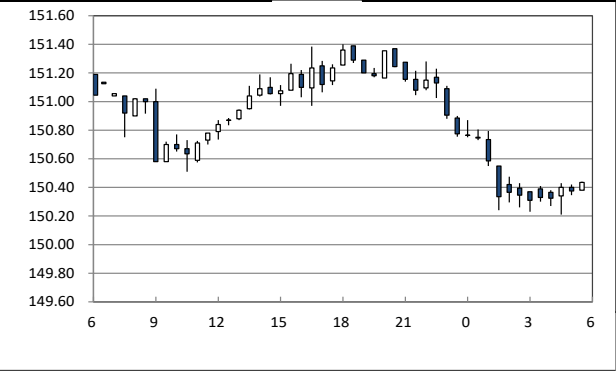
【昨日の指標等】

Date	Time	Event	結果	予想
10月16日	09:30	豪雇用者数変化	9月 14.9k	20.0k
	09:30	豪失業率	9月 4.5%	4.3%
	15:00	英鉱工業生産(前月比/前年比)	8月 0.4%/-0.7%	0.2%/-0.8%
	15:00	英製造業生産(前月比/前年比)	8月 0.7%/-0.8%	0.2%/-1.0%
	21:30	米フィデルフィア連銀景況	10月 -12.8	10.0

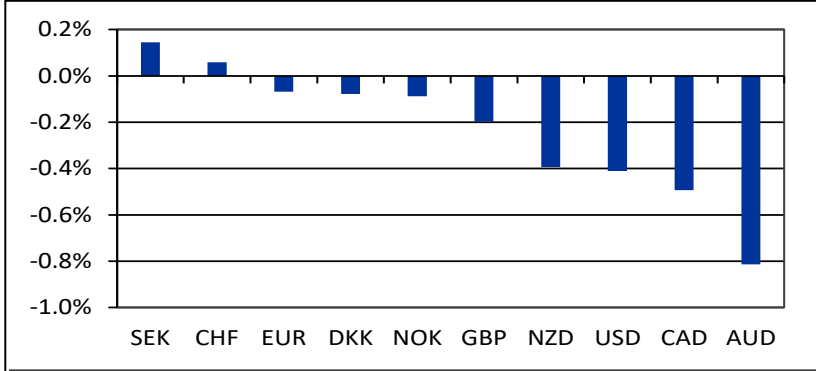
【本日の予定】

Date	Time	Event	予想	前回
10月17日	18:00	欧CPI(前月比/前年比)・確報	9月 0.1%/2.2%	0.1%/2.2%
	21:30	米住宅着工件数	9月 1320k	1307k
	21:30	米建設許可件数・速報	9月 1343k	1330k
	21:30	米住宅着工件数(前月比)	9月 1.0%	-8.5%
	21:30	米住宅建設許可(前月比)・速報	9月 1.0%	-2.3%

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	149.50-151.00	1.1650-1.1800	175.00-176.50

【マーケット・インプレッション】

海外市場でドル/円は続落。米10月フィラデルフィア連銀製造業景気指数が予想を大幅に下回ったことを受けて、ドルは広範な通貨に対して売られた。また、米中の貿易摩擦再燃への懸念や米地銀の融資を巡る懸念から、株式相場が失速するとリスク回避をテーマとするクロス円での円買いも見られた。米10年債利回りが一時3.967%と約半年ぶりの低水準を付けたことも相場の重しとなり、ドル/円は東京時間にサポートされていた150.50を割り込んだ。米国では金融セクターを発信源とした株式市場への悪影響、インフレ動向、雇用と、利下げ圧力は高まっており、ドル/円に関しては153円近辺が天井として意識され下値警戒感が高まっている。しかし本邦勢では中期的にドル上昇を考えている市場参加者は少なくなく、150円割れも一旦はドルを買うチャンスと考えている向きも多いと思われる。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。